

**「神遊協・神福協奨学金」第一期生1名が
横浜YMCA専門学校を卒業しました**

外国にルーツを持つ保育士の養成を支援しようと、かながわ国際交流財団などが「神遊協・神福協奨学金」を2015年度に設立し、第一期生に選ばれた奨学生一人が20日、無事保育士資格を取得しYMCA専門学校を卒業した。

1. 日時

平成31年3月20日（水）

2. 場所

横浜市中区所在 関内ホール

3. 概要

奨学金は同財団と横浜YMCAが神奈川福祉事業協会からの助成を受けて2015年度に設立、学業終了後に県内の保育所等で保育士として3年以上勤務する意思などを条件に、3年間に月5万円を返還義務なしで給付している。

第一期生に選ばれ卒業する奨学生は、厚木市在住の百瀬ミレナ美恵さん（21歳）は、県内で働いていた父を追って8歳で母や妹とともにブラジルから来日した。

3年前に県立高校を卒業、在日ブラジル人の集まりで幼い子の面倒を見るなど子ども好きで保育士を志していた。

百瀬さんは20日、YMCA専門学校合同卒業式で卒業生213名の代表として答辞を述べた。

百瀬さんは卒業後、保育士としてYMCAが運営する保育所で勤務する。

この第一期奨学生の卒業式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞、タウンニュースでも紹介されました。

